

- 問1 農業従事者数が約267万人であるアメリカ合衆国と、約207万人である日本を比較したとき、農地面積においては日本が約492万ヘクタールであるのに対し、アメリカは約4億1000万ヘクタールと80倍以上の広さがあります。このように、少人数の従事者が広大な土地で大型機械を駆使し、効率的に大量の作物を生産する農業形態を何といいますか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 集約的農業 2. 企業的農業 3. 自給的農業 4. プランテーション農業
- 問2 アメリカ合衆国の農業において、広大な敷地に柵を設け、大量の肉牛を並べて集中的に管理する「フィードロット」が設けられる主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. 広大な草原で牛を自由に歩かせて自然に成長させるため 2. 乳製品の原料となる生乳を大量に生産するため 3. 短期間で肉牛を肥育させて効率よく出荷するため 4. 自給用の作物を栽培しながら少数の家畜を飼育するため
- 問3 アメリカ合衆国の地域別工業生産額の変化を示す資料において、近年その割合を大きく伸ばしている太平洋岸地域。その中心の一つであるサンフランシスコ近郊に位置し、半導体やソフトウェアなどの先端技術産業が高度に集積している地域を何と呼びますか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. デトロイト 2. シリコンバレー 3. サンベルト 4. ピッツバーグ
- 問4 アメリカ合衆国の統計において、ハワイ州や太平洋沿岸の西部諸州で全人口に占める割合が比較的高い、日本や中国などの東アジアにルーツを持つ人々の名称として適切なものはどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. ヒスパニック 2. アジア系 3. ネイティブ・アメリカン 4. アフリカ系
- 問5 農業従事者の数が日本とほぼ同程度であるにもかかわらず、耕地面積が約1億5000万ヘクタール、穀物生産量が約4億7000万トンに達するアメリカ合衆国の農業において、効率的に生産を行うために取り入れられている手法はどれですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 家族中心の労働力により、一つ一つの作物を手作業で育てる集約的な農業 2. 都市近郊の限られた土地で行われ、出荷時期をずらした促成栽培 3. 家畜の飼育と穀物の栽培を交互に行い、土地の肥沃さを保つ伝統的な混合農業 4. 大型スプリンクラーによる灌漑など、広大な土地を少人数で管理する機械化
- 問6 アメリカ合衆国西部のロサンゼルス郊外にあるハリウッドで、世界的な規模に発展した産業と、その発展を支えた気候的な要因の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 映画産業 ― 年間を通じて晴天の日が多く、撮影に適した地中海性気候であったこと 2. 情報通信産業 ― 夏の乾燥が精密機器の保管や製造に有利であったこと 3. 航空機産業 ― 広大な土地があり、偏西風を利用した飛行試験に適していたこと 4. 石油化学工業 ― 太平洋沿岸で輸入が容易であり、乾燥した気候が爆発事故を防いだこと
- 問7 北アメリカの乾燥地域で行われている「センターピボット」を用いた農業について、その仕組みと特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 海や湖の一部を堤防で囲い、内部の水を排水して得られた土地を農地として利用する。 2. 地下水を水源としてくみ上げ、長いアーム状の装置で人工的に散水して農作物を栽培する。 3. 傾斜地の斜面を階段状に平らにならし、雨水を効率よく利用して作物を栽培する。 4. 河川の氾濫を防ぐための堤防を築き、湿地帯の水を抜くことで肥沃な土地を確保する。
- 問8 アメリカ合衆国の2015年における貿易統計において、中国からの輸入額は約4841億ドルであるのに対し、中国への輸出額は約1167億ドルとなっています。このように、特定の国との貿易において輸出額よりも輸入額の方が多い状態を何と呼びますか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
1. 垂直分業 2. 貿易赤字 3. 保護貿易 4. 貿易黒字
- 問9 ある国における貿易の統計を確認すると、輸出相手国の第1位がカナダ、第2位がメキシコ、第3位が中国となっています。また、輸入についても中国、カナダ、メキシコ、日本が上位を占めています。輸出総額が約1兆4800億ドル、輸入総額が約2兆2600億ドルという世界最大級の貿易規模を持つこの国はどこですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. ブラジル 2. ドイツ 3. オーストラリア 4. アメリカ合衆国
- 問10 北アメリカのサンフランシスコ周辺の地域について、その気候条件や産業的な背景を説明した文として正しいものを次の中から選びなさい。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. スノーベルトと呼ばれる地域に位置しており、冬季は積雪が多く非常に寒冷である。五大湖周辺の鉄鉱石と石炭を利用した鉄鋼業が伝統的な主要産業となっている。 2. 内陸部に位置し、海からの湿った空気が遮断されるため一年中雨が降らない砂漠気候である。豊富な日照時間を活かした太陽光発電ビジネスが最大の産業となっている。 3. サンベルトの北限付近に位置しており、夏季は寒流の影響で気温があまり上がらず、乾燥する地中海性気候である。1950年代から半導体産業が興り、現在は世界中から研究者が集まっている。 4. 年間を通じて降水量が1000mmを超える温暖な地域で、温暖湿潤気候に分類される。19世紀から続く宇宙開発の拠点が集中しており、航空宇宙産業が最も盛んである。
- 問11 アメリカ合衆国において、メキシコや中南米諸国から移住してきた人々やその子孫を指す名称として正しいものを選びなさい。これらの人々はスペイン語を母語とし、近年ではアメリカの農業や建設現場を支える重要な労働力となっています。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. ヒスパニック 2. アングロサクソン 3. イヌイット 4. ネイティブアメリカン
- 問12 アメリカ合衆国の社会において、ヒスパニックの人口が増加している背景やその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国の公用語が英語からスペイン語に変更される動きが、連邦議会で決定した。 2. スペイン語を話す労働者が増えたため、選挙や宣伝活動でスペイン語が使われる機会が増えている。 3. 主にアジア諸国からの移住者が多いため、西海岸の都市部において仏教徒が急増している。 4. 19世紀にヨーロッパから移住してきた人々が中心となり、伝統的なキリスト教文化を広めている。
- 問13 アメリカ合衆国の諸地域における産業別生産額の割合を比較したとき、南部の産業構造について述べた文として正しいものはどれですか。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
1. 広大な農地を利用した大規模農業が盛んなため、農業の生産額割合が国内で最も高くなっている。 2. 製造業の衰退により、国内総生産に占める割合は年々低下し、人口も北東部へ流出している。 3. 製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。 4. ニューヨークなどの都市を擁する北東部と同様に、金融保険業の生産額割合が国内で最も高い水準にある。

## 答え合わせ・解説

|     |                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                  |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 2<br>企業の農業                                                                                    | アメリカ合衆国では、日本とそれほど変わらない人数の従事者が、日本の80倍以上という極めて広大な農地を管理しています。このように、資本を投じて大型機械や航空機などを利用し、ビジネスとして大規模に農作物を生産する形態を企業の農業と呼びます。対して、限られた土地に多くの手間をかける日本の農業などは集約的農業と呼ばれます。                                                   |
| 問2  | 答え 3<br>短期間で肉牛を肥育させて効率よく出荷するため                                                                   | フィードロットは企業的な牧畜システムの一環として、市場の需要に合わせて肉牛を効率的に生産するために導入されています。穀物飼料を集中的に与えることで、成長速度を早めて出荷までの期間を短縮させることが可能です。乳を搾る酪農や、牛を自由に移動させる放牧とは明確に区別されます。                                                                          |
| 問3  | 答え 2<br>シリコンバレー                                                                                  | アメリカの工業の中心は、かつての重厚長大産業が盛んだった五大湖周辺から、先端技術産業が成長した南部や西部の地域へと移行しました。サンフランシスコの南に広がるこの地域は、半導体の主原料である「シリコン」にちなんで命名され、世界的なICT（情報通信技術）企業の本拠地が数多く存在しています。                                                                  |
| 問4  | 答え 2<br>アジア系                                                                                     | アジア系の人々は、地理的にアジアに近い太平洋側の地域やハワイ州に多く分布しています。19世紀後半以降の移民や、近年の経済・技術交流に伴う移住などによって、西部を中心にその存在感が高まっています。                                                                                                                |
| 問5  | 答え 4<br>大型スプリンクラーによる灌漑など、広大な土地を少人数で管理する機械化                                                       | アメリカ合衆国では、乾燥した地域でも大型のスプリンクラーを用いた円形農地（センターピボット方式）を導入するなど、大規模な施設・機械によって生産性を高めています。これにより、従事者数が日本と同程度であっても、圧倒的な面積と生産量を維持することが可能になっています。                                                                              |
| 問6  | 答え 1<br>映画産業 ― 年間を通じて晴天の日が多く、撮影に適した地中海性気候であったこと                                                  | ロサンゼルス周辺は、夏季に降水量が極端に少なくなる地中海性気候に属しています。映画製作の初期段階では、安定した太陽光の下で撮影を行う必要があったため、1年を通じて晴天の日が多いこの地域の気候条件は、映画産業の発展にとって決定的な要因となりました。これによりハリウッドは世界的な映画製作の拠点となりました。                                                         |
| 問7  | 答え 2<br>地下水を水源としてくみ上げ、長いアーム状の装置で人工的に散水して農作物を栽培する。                                                | センターピボットは、地下水から農業用排水を確保し、人工的に農地に供給する「かんがい」の一種です。本来は降水量が少なく農業が困難な乾燥帯・半乾燥帯において、この技術を導入することで、広大な農地で円形の耕作地を形成し、トウモロコシなどの大規模生産を可能にしています。                                                                              |
| 問8  | 答え 2<br>貿易赤字                                                                                     | ある国との取引において、輸出によって得られる金額（輸出額）よりも、輸入によって支払う金額（輸入額）が上回る状態を貿易赤字といいます。アメリカは自動車や電気機器といった工業製品などの輸入が多く、日本や中国といったアジア諸国に対して多額の貿易赤字を抱えていることが経済上の大きな特徴です。                                                                   |
| 問9  | 答え 4<br>アメリカ合衆国                                                                                  | 北米自由貿易協定（NAFTA）やその後のUSMCAの影響もあり、陸続きの隣国であるカナダやメキシコとの経済的結びつきが非常に強いのが特徴です。世界最大の経済大国として、アジアの中国や日本、ヨーロッパのドイツやイギリスなど、世界中の国々と膨大な額の取引を行っています。                                                                            |
| 問10 | 答え 3<br>サンベルトの北限付近に位置しており、夏季は寒流の影響で気温があまり上がらず、乾燥する地中海性気候である。1950年代から半導体産業が興り、現在は世界中から研究者が集まっている。 | サンフランシスコ周辺は地中海性気候に属し、夏季の乾燥と冷涼な気温が特徴です。この気候はカリフォルニア海流という寒流の影響を強く受けています。また、北緯37度以南の「サンベルト」に含まれるこの地域は、シリコンバレーを中心に、半導体から始まった情報通信技術分野の発展により、世界的な経済・研究の拠点となっています。                                                      |
| 問11 | 答え 1<br>ヒスパニック                                                                                   | アメリカ合衆国では、メキシコやカリブ海諸国、南米の国々といったスペイン語圏から移り住んだ移民とその子孫が急増しています。彼らは独自の文化や言語を維持しており、アメリカ社会において人口に占める割合が非常に高くなっています。先住民族であるネイティブアメリカンなどとは区別されます。                                                                       |
| 問12 | 答え 2<br>スペイン語を話す労働者が増えたため、選挙や宣伝活動でスペイン語が使われる機会が増えている。                                            | ヒスパニックの人口増加により、政治家が選挙活動でスペイン語を用いた演説を行ったり、企業がスペイン語の広告を制作したりするなど、社会のあり方が多様化しています。これは、ヒスパニックが労働力としてだけでなく、消費者や有権者としても無視できない大きな存在になっていることを示しています。                                                                     |
| 問13 | 答え 3<br>製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。                                               | アメリカ南部は、北緯37度以南の「サンベルト」に含まれ、近年急速に工業化が進んだ地域です。その結果、域内の産業別生産額において製造業が占める割合は、伝統的な工業地帯であった北東部や五大湖周辺（中西部）を上回り、全地域の中で最高となっています。これに対し、北東部は依然として金融保険業の割合が高く、中西部は農業の割合が高いという特徴があります。このような産業の発展により、南部の国内総生産のシェアは拡大し続けています。 |